

Webサイトの活用例

現在、県教頭会のサイトでは、各種の会の様子を掲載しております。従来の情報交換は、印刷物(会報等)や口頭での報告でした。印刷物は一度目を通すとそのままお蔵入りのようなことがままあります。



この点、Webサイトはデータが保存・蓄積されデータバンク化できます。総合的な学習の「調べ学習」でネット検索の便利さを体験していると思われます。それと同様、インターネットで瞬時に県教頭会に関する必要なデータを入手することが可能となります。具体例を挙げると、

1、各会の様子



教育課題等検討協議会・四国大会・全国大会など、参加者によるレポートを掲載しております。レポートを読み、興味関心があれば参加者と連絡を取り、より詳細な情報を得ることが可能です。特に全国大会は、宮崎大会より代表参加になりました。参加者のレポートは、参加していない会員相互の情報交換のためにも、重要度が増しております。

2、Navigatorの活用



Navigator に教員として管理職として便利な Web サイトを登録しております。例えば、文科省のサイトは複雑化しており、必要な情報を検索・入手するまで時間を要することがあります。やっと、探し当てた URL を使っている PC でしか使えないのは、情報の共有から考えますと残念なことです。

そこで、各個人が見つけた有用なサイトを Navigator へ登録しますと、インターネットへ接続した PC なら、何処からでもクリック一つで登録サイトへ行けます。情報の共有の便利な使い方となります。

《支部の活動紹介》

幡多地区小・中学校教頭会研究大会

10月6日(金)大月町農村環境改善センター、大月町立中央公民館を会場に、標記の大会が開催されました。

午前は、開会行事に引き続き、4分科会で提案、研究協議が行われました。

午後は、このほど大月町に完成した大規模風力発電所『大月ウインドファーム』開発の軌跡



について、吉住謙氏の「風が呼んだから」と題する講演がありました。その後、参加者全員がバスで風力発電所のある「むくり山」に移動して12基の巨大風車を見学しました。



3、各支部の活動状況



県教頭会は7つの支部で構成しており、それぞれ活動しております。他の支部の活動内容を知ることができます。例えば、高岡支部では、平成16年7月に当時の日本PTA協議会会長 赤田英博氏を迎え「教頭に望むこと」という、講演・研修会を実施したことが分かります。

ただ、この支部情報交換は、今後の充実に期待しているところです。各支部の先生方、宜しくお願い致します。

さて、来年度は県教頭会待望の事務局が設置されます。事務局の事務の煩雑さを軽減するためにも、ネットを活用する予定です。教頭職としてお互いが忙しいなか、ネットの便利さを共有し、管理職としての資質向上に貢献できればと願っております。

第2回教育課題検討協議会開催

10月13日(金)午後2時より教育センター分館において本部・各支部より役員24名が出席し、開催されました。松下会長の開会のあいさつのおと、教育公務員弘済会長より研究助成金の贈呈を受けました。

まず、第32回高知県小中学校教頭会研究大会、第10回教育課題等検討協議会研究大会の運営等について研究部の提案をもとに協議しました。

その後の研修では、11月16・17日に高松市で開催される四国大会の提言者となっている石川正康教頭(伊野小)、樋口隆徳教頭(北川中)、中平彰勅教頭(黒岩小)の発表を聴き、意見交換を行いました。

最後に、全国公立学校教頭会第1回理事会、第2回四国地区小中学校教頭会理事会の報告及び、各部・各支部よりの報告を行い、閉会しました。

広報部より

四国大会の「参加者の声」の執筆を次の各支部に(1名ずつ)依頼しました。よろしくお願いいたします。

研究集録...幡多支部、吾川支部 会報...安芸支部、高知支部